

第42回甲賀市入札監視委員会の結果について

第42回甲賀市入札監視委員会が開催され、その審議結果及び概要は以下のとおりです。

1. 開催日

平成31年2月7日（木） 13時52分から16時40分まで

2. 開催場所

甲賀市役所 4階 会議室402

3. 出席委員

中島宏三委員長、池本悦子委員、岡村寿昭委員、
中村正哉委員、吉川英治委員

事務局職員 総務部 森本裕之部長

管財課 中沢佳弘課長、中村隆博課長補佐、大谷浩志係長

欠席者 なし

4. 市民憲章唱和

5. あいさつ（森本部長）

6. 発注工事等の説明（事務局）

7. 審議案件

①審査対象

- ・入札期間 平成30年 8月 1日 ～ 平成30年11月30日
- ・落札件数 工事44件、委託9件、物品2件
- ・金額 契約金額1,000万円を超えるもの（共通3種別）

②抽出事案

入札及び契約手続きの運用状況等の結果審議結果（5件）については、以下のとおり検討事項として意見が付されました。

・平成30年度 第75号甲賀市デイサービスセンターすこやか荘改修工事

（意見）事後審査型一般競争入札から指名競争入札に変更されたことに対して、議論されてはいるが、入札方法を変更する際のルール化が必要ではないか。入札案件毎にバラツキが出るため、基準を明確にされたい。

・平成30年度 第84号伴谷東児童クラブ新築工事（電気・機械設備工事）

（意見）事後審査型一般競争入札から指名競争入札に変更された際のルール化が必要ではないか。基準を明確にされたい。また、技術者不足が原因で不調が続いている場合、比較的現場に近いなど、配置される主任技術者の要件を緩和し、2箇所以上の工事を同一の技術者が兼任できるよう、柔軟な対応を検討されたい。

・平成30年度 第97号水口体育館新築工事

（意見）条件付一般競争入札から事後審査型一般競争入札に変更された際のルール化が必要ではないか。基準を明確にされたい。また、設計業務委託の完了工期までに工事の入札が行われており、最終成果物がない中での入札となっている。入札執行上の支障の有無について検証が必要である。

・平成30年度 第90号(仮称) 甲賀市西部学校給食センター新築工事

(厨房設備工事)

（意見）プロポーザル方式を採用する場合、その目的を庁内で情報共有しながら実施する必要がある。また、厨房設備工事は特殊性があることから、評価や評価点数の配分設定の妥当性等について、十分な検討が必要である。

・平成30年度 第304号甲賀市公共下水道ストックマネジメント策定支援業務委託

（意見）公表されている歩掛では見積できない特殊な業務委託の見積を徴取される際は、仕様書の特記事項等に記載されている内容を明確にし、業務を行う作業量が分かるような歩掛の取り方について工夫されたい。

8. 指名停止の状況報告

・平成30年 9月10日 ～ 平成30年10月 9日（1箇月） 2件

・平成30年10月26日 ～ 平成30年11月25日（1箇月） 1件

（意見）各案件で指名停止の重たさが違うが、全部が1箇月と決まっているのか。

9. 閉会

あいさつ（中沢課長）